

結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の秋田県の人口は 1,145,501 人で、前回調査の 12 年に比べ 43,778 人、3.7%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、秋田市が 333,109 人(県人口の 29.1%)で最も多く、次いで横手市が 103,652 人(同 9.0%)、大仙市が 93,352 人(同 8.1%)、となっており、最も少ないのは上小阿仁村の 3,107 人(同 0.3%)となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 540,539 人、女性が 604,962 人で、女性が 64,423 人多く、人口性比(女性 100 人に対する男性の数)は、平成 12 年の 90.4 から 89.4 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 142,507 人(県人口の 12.4%)、15~64 歳人口は 694,288 人(同 60.6%)、65 歳以上人口は 308,193 人(同 26.9%)となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、1.3 ポイント低下、2.1 ポイント低下、3.4 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 66.1%、女性が 58.2%、未婚率は男性が 26.4%、女性が 17.2%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 3,635 人で、平成 12 年に比べ 565 人、18.4%増加している。
- 7 秋田県の一般世帯数は 391,276 世帯で、平成 12 年に比べ 2,852 世帯、0.7%増加している。また、一般世帯のうち 2 人世帯は 105,666 世帯(一般世帯の 27.0%)と最も多くなっている。
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 3.00 人から 2.85 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 200,872 世帯(一般世帯の 51.3%)で、このうち夫婦のみの世帯は 76,565 世帯(同 19.6%)、夫婦と子供から成る世帯は 90,161 世帯(同 23.0%)となっている。また、単独世帯は 89,027 世帯(同 22.8%)となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 200,138 世帯(一般世帯の 51.2%)で、このうち「一人暮らし高齢者」(65 歳以上の単独世帯)は 33,280 世帯(65 歳以上親族のいる一般世帯の 16.6%)、高齢夫婦世帯^(注)は 41,560 世帯(同 20.8%)となっている。
(注) 夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 78.0%で、平成 12 年に比べ 0.2 ポイント上昇している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 135.0 m²から 134.8 m²と狭くなっている。

図1 秋田県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

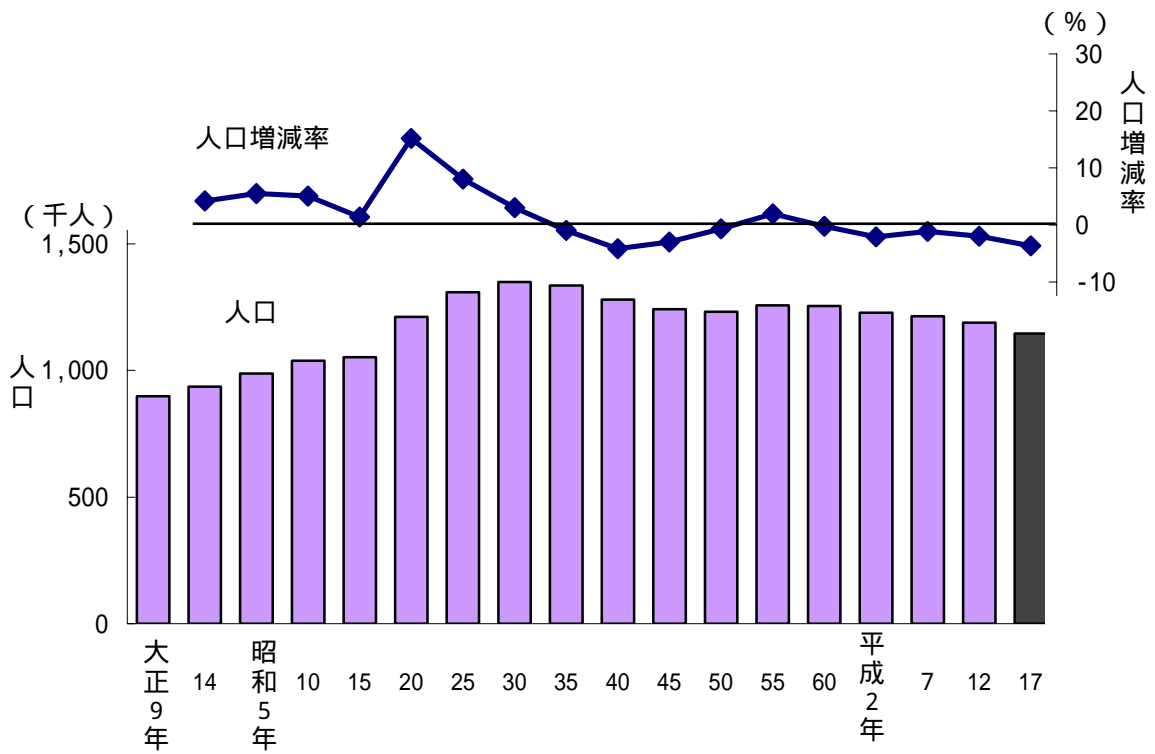


図2 秋田県の年齢（各歳），男女別人口（平成7年・17年）

